

令和5年度 読書活動普及啓発事業
エンジョイ！ブツX'mas

1 ねらい

親子での読書や体験活動を通して、読書の楽しさを体感してもらい、読書への意欲の向上を図る。また、保護者に対し、読書や体験活動等の重要性を啓発するとともに、活動の様子や成果を発信することで、幅広く普及・啓発を図る。

2 実施日

令和5年12月10日（日）10：00～15：30

3 日 程

日程	内容
9:30	受付
10:00	開会式
10:15	絵本専門士による読み聞かせ
11:15	本の紹介タイム
12:15	昼食(バイキング)・休憩
13:15	児童：クラフト(マツボックリツリー作り) 保護者：交流会
14:15	クリスマスツリー飾り付け
15:00	点灯式(記念撮影)・閉会式
15:30	解散



4 活動場所

国立大洲青少年交流の家

5 参加対象・募集人数

年長児から小学2年生児童とその家族・20家族（50名程度）

6 参加人数

14家族（39名）

7 活動内容

午前には、絵本専門士による読み聞かせやそれらにちなんだ手遊び、簡単な折り紙などを行った。その後、親子で読んだ絵本をカードに記入し、紹介の時間を設けた。午後は、マツボックリを用いてミニクリスマスツリーを作成したり、絵本専門士と保護者の交流会を行ったりした。最後に、クリスマスツリーの飾り付けを全員で行い、クリスマスの準備を楽しむことができた。活動の導入に読み聞かせを行ったことで、低年齢の参加者も、見通しをもって活動に取り組むことができた。

8 参加者の声

事業後アンケート結果

*満足：71.0% *やや満足：29.0% *やや不満：0.0% *不満：0.0%

○様々な絵本に触れることができ、親子で楽しむことができました。

○子供とゆっくり絵本に囲まれて過ごすことができ、大変有意義な時間でした。

○親子で可愛いツリーを作ることができて、大満足です。

○保護者の交流会では、絵本専門士の方から様々な本を紹介してもらい、有意義な時間でした。

9 事業の成果と課題

低年齢児を対象とした事業だったが、読み聞かせからその内容の活動へと広げていく構成が効果的で、参加者の読書への意欲の向上につながった。また、保護者の交流会では、絵本専門士から子供への読書の関わり方についてアドバイスをもらい、今後活かすことができた。さらに、本の紹介タイムでは、親子で読んだ絵本を紹介カードに記入し、事業後も掲示することで、参加者以外にも読書活動への普及啓発を図ることができた。余裕のある時間配分だったので、低年齢の参加者も絵本を通して家族でゆっくりクリスマスを楽しめ、参加者の満足度が高い事業運営ができた。

会場は室内であったが、12月の開催で気温が低かったため、肌寒さを感じる人が多かったようだ。また、募集人数に対して応募数を満たさなかったため、広報エリアを検討する必要がある。さらに、読み聞かせ時の絵本が全員から見えるように、スクリーンに投影させるなどの、工夫が必要である。

(担当：事業推進係員 北島 晴花)

